

# 日本の働き方

一年土木工学科

山口颯斗

依田裕翔

# テーマ設定の理由

- ▶ 数年後、自分達も働くのでそれまでに今の社会の現状を知っておきたかったから。

# 現状

- ▶ 2020年4月から中小企業・小規模事業者にも残業時間の上限規制が適用されるように
- ▶ 飲食店では勤務時間の固定化に成功し、残業はなくなった
- ▶ 働き方改革推進支援助成金でテレワーク用通信機器の導入、運用や就業規則の作成、変更などの取組をするとお金がはいる

# 問題点

低賃金（見合った収入が払われていないことや、残業代が適正に払われていない。）

長時間労働（法律上の労働時間の上限を超えているところが多い。）

▶ )

▶ 休暇取得率（日本の休暇取得率は世界最下位）



# 今後の課題

人口の減少

テクノロジーの進化

人生100年時代

という三つの事情がある

# 10代からの提言

- ▶ 日本の働き方について、たくさんの人に知ってもらうために学校の授業でも扱ったほうがいい。
- ▶ 少子高齢化が問題なので子どもの心配だけではなく、高齢者などの再雇用にも力をいれたほうがいい。

# 考察 感想

この調べ学習によって、日本の働き方には「長時間労働」や

「低賃金」などの問題があるということを知ることができたので、自分たちが働くときはこのような問題も考えながら会社を選びたいです。